

平成30年度事業報告

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

桶川市社会福祉協議会

目次

1. 法人運営事業	・・・	3
2. 地域福祉活動センターの運営	・・・	5
3. 企画・広報事業の実施	・・・	6
4. 在宅福祉サービス事業の実施	・・・	8
5. ボランティアセンター事業の実施	・・・	11
6. 地域福祉活動推進事業の実施	・・・	13
7. ふれあい福祉相談事業の実施	・・・	15
8. 在宅家事援助オケちゃんサービス事業の実施	・・・	15
9. 生活福祉資金貸付事業の実施	・・・	16
10. 福祉資金貸付事業の実施	・・・	16
11. 日常生活自立支援事業の実施	・・・	16
12. 共同募金配分金事業の実施	・・・	17
13. 老人福祉センター受託経営事業の実施(指定管理者事業)	・・・	19
14. 身体障害者支援事業の実施(受託事業)	・・・	23
15. 健康長寿いきいきポイント事業の実施(受託事業)	・・・	24
16. 老人デイサービス事業の実施	・・・	25
17. 居宅介護支援事業の実施	・・・	25
18. 障害者居宅介護事業の実施	・・・	26
19. 障害者移動支援事業の実施	・・・	26
20. 障害者同行援護事業の実施	・・・	27
21. 生活支援体制整備事業の実施(受託事業)	・・・	27
22. 地域包括支援センター事業の実施(受託事業)	・・・	28
23. 自動販売機設置事業の実施	・・・	30
24. 葬祭事業の実施	・・・	30

平成 30 年度事業報告

平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで

1. 法人運営事業

(1) 役員会等

審議状況等は、以下のとおりです。

① 理事会

- ・開催回数 4 回
- ・審議事項等

実施日	審 議 事 項
5 月 2 4 日	平成 29 年度事業報告について 平成 29 年度法人全体決算について 平成 30 年度法人全体資金収支補正予算（第 1 回）について 平成 30 年第 3 回評議員会（定時評議員会）の招集について 評議員の推薦について
8 月 2 3 日	平成 30 年度法人全体資金収支補正予算（第 2 回）について 総合企画委員会委員の同意について ボランティア市民活動センター運営委員会委員の同意について
1 月 2 2 日	基本財産の処分について 寄附申出書について 第 1 号通所介護事業運営規程の一部を改正する規程 地域密着型通所介護事業運営規程の一部を改正する規程 平成 30 年度法人全体資金収支補正予算（第 3 回）について 総合企画委員会委員の同意について 平成 31 年第 1 回評議員会の招集について
3 月 2 0 日	桶川市児童館の受託経営について 定款の一部を改正する定款 事務専決規程の一部を改正する規程 職員就業規則の一部を改正する規則 嘱託職員就業規則の一部を改正する規則 パートタイム職員就業規則の一部を改正する規則 登録ヘルパー就業規則の一部を改正する規則

	職員退職手当規程の一部を改正する規程 経理規程の一部を改正する規程 平成 30 年度法人全体資金収支補正予算（第 4 回）について 平成 31 年度法人全体資金収支予算について 平成 31 年第 2 回評議員会の招集について
--	--

②監査会

- ・開催回数 2 回
- ・審議事項等

実施日	監 査 事 項
5 月 1 6 日	平成 29 年度事業及び法人全体の会計監査を実施した。
1 0 月 2 5 日	平成 30 年度前期の事業及び前期の法人全体会計の監査を実施した。

③評議員会

- ・開催回数 4 回
- ・審議事項等

実施日	審 議 事 項
6 月 1 4 日	平成 29 年度事業報告について 平成 29 年度法人全体決算について 平成 30 年度法人全体資金収支補正予算（第 1 回）について
9 月 6 日	平成 30 年度法人全体資金収支補正予算（第 2 回）について
1 月 3 1 日	基本財産の処分について 寄附申出書について
3 月 2 8 日	平成 30 年度法人全体資金収支補正予算（第 3 回）について 桶川市児童館の受託経営について 定款の一部を改正する定款 平成 30 年度法人全体資金収支補正予算（第 4 回）について 平成 31 年度法人全体資金収支予算について

④評議員・選任解任委員会

- ・開催回数 1 回
- ・審議事項等

実施日	審 議 事 項
6 月 7 日	次期評議員候補者の同意について

(2) ふれあい基金

将来の社会福祉事業に活用するため積立を行っています。

- ・平成 31 年 3 月末 基金総額 14,984,968 円

(3) 一般寄附金

当年度の社会福祉事業に活用するために、一般寄附金として寄附金を募りました。

- ・平成 30 年度寄附金総額 2,377,200 円
※前年度 2,056,058 円

2. 地域福祉活動センターの運営

(1) 地域福祉活動センターの利用状況

- ・開館日数 322 日 (※前年度 325 日)
- ・地域福祉活動センター利用状況

団体別利用回数	社協事業	754 回
	ボランティア・福祉団体等	1,052 回
	行政関係部署	215 回
	印刷室	1,919 回
団体別利用人数	社協事業	12,667 人
	ボランティア・福祉団体等	11,146 人
	行政関係部署	5,185 人
	印刷室	2,376 人
平成 30 年度延べ利用者数		31,374 人 ※前年度 32,584 人

(※開館から平成 31 年 3 月末日までの延べ利用者数 915,189 人)

(2) 備品貸出事業

会員の通院等の外出補助や自治会、地区社会福祉協議会、子ども会等の地域団体の活性化を図るため、備品の貸し出しを行いました。

- ・主な貸出備品
車いす、プロジェクター、テント、着ぐるみ、グラウンドゴルフセット他

3. 企画・広報事業の実施

(1) 役員研修会

市社協の役員（理事・監事・評議員）及び各種委員会委員を対象に、社会福祉の動向やこれからの地域福祉のあり方についての学習を通して、社協事業運営における積極的な参加を促進することを目的として、平成30年度は地域福祉講演会『おけがわに広がり 地域のつながり 地区社協の輪』（桶川市との共催）と併せて開催しました。

(2) 各種委員会運営

各種委員会の審議状況は、以下のとおりです。

① 総合企画委員会

- ・開催回数 5回
- ・審議事項等

実施日	審議事項
6月26日	各種団体補助金の審査について 第5次地域福祉活動計画の進捗状況確認票について
8月2日	平成30年度赤い羽根共同募金運動について 平成30年度歳末たすけあい募金配分方針（案）について 第5次地域福祉活動計画進捗状況について
12月6日	正副委員長の互選について 委員会の進め方について 歳末たすけあい募金配分審査について
2月8日	平成31年度事業方針（案）について
3月12日	しゃきょう食堂について 平成31年度事業方針（案）について 平成31年度事業概要（案）について

② ボランティア・市民活動センター運営委員会

- ・開催回数 3回
- ・審議事項等

実施日	審議事項
7月19日	平成30年度ボランティア・市民活動センター事業進捗状況について

	第 5 次地域福祉活動計画について 2018 おけがわ春のふれあいフェスタについて (報告) ボランティアグループへの補助金交付について (報告) ボランティア市民活動見本市について
1 月 1 8 日	平成 30 年度ボランティア・市民活動センター事業進捗状況について 正副委員長の互選について 委員会の進め方について 災害ボランティアセンター立上げ訓練について
3 月 7 日	平成 30 年度ボランティア・市民活動センター事業進捗状況について 平成 31 年度ボランティア・市民活動センター事業概要 (案) について 小・中学校福祉体験学習の実施状況について (報告)

(3) 図書資料の購入

地域福祉活動センター内の 2 階福祉図書コーナーで書籍等の貸出しを行うとともに、新聞 2 紙 (読賣、埼玉) をロビーに設置しセンター利用者にサービスの提供を図りました。

(4) ホームページ運営事業

桶川市社会福祉協議会のホームページを随時更新し、イベント情報やボランティア募集等の情報を発信しました。

(5) 社協だより発行事業

社協だより「小さな愛」を年 4 回発行 (137 号から 140 号) し、福祉活動の啓発、情報提供等を行いました。

・発行状況

発行号数 (発行日)	主 な 内 容
第 1 3 7 号 (7 月 1 日発行)	第 5 次地域福祉活動計画、平成 30 年度予算、平成 29 年度決算、ボランティアスクール参加者募集、共同募金会桶川市支会からの報告、おけがわ春のふれあいフェスタ、寄附の報告、善意銀行、社協の葬祭事業

第 1 3 8 号 (10月1日発行)	赤い羽根共同募金運動、地域支え合いの仕組み「家事援助サービス」のご案内、平成30年度桶川市社会福祉協議会会費納入報告、ボランティア・市民活動見本市、寄附の報告、善意銀行、社協の葬祭事業
第 1 3 9 号 (1月1日発行)	新年会長あいさつ、地域福祉講演会、地域の支え合い(生活支援コーディネーターの紹介)、ボランティア募集、寄附の報告、善意銀行、社協の葬祭事業
第 1 4 0 号 (4月1日発行)	老人福祉センター及び児童館の指定管理、社協会員募集、見守りネットワーク、健康長寿いきいきポイント事業、ボランティア活動保険、ふれあいフェスタ、手話奉仕員養成講座受講生募集、ホームヘルパー・ガイドヘルパー募集、寄附の報告、善意銀行、社協の葬祭事業

4. 在宅福祉サービス事業の実施

(1) 食事サービス事業

ひとり暮らし等要援護の高齢者を対象に、会食方式による食事の提供と合せて、参加者同士のふれあいや交流を目的に実施しました。

- ・延べ利用者数 1, 637人(たんぼぼの会等443人を含む)
※前年度1, 685人(たんぼぼの会等471人を含む)

・実施会場等

実施会場	実施曜日	実施回数	延べ利用者数
地域福祉活動センター	第2・4金曜日	22回	423人
地域提供(※)	第1・3火曜日	22回	※728人
北1丁目地区社会福祉協議会	5月	1回	43人
合 計		45回	1, 194人

※地域提供内訳 朝日186人、殿山198人、泉344人

- ・協力団体 たんぼぼの会

(2) 子ども食堂「しゃきょう食堂」の開催

様々な事情を持った子どもたちや、子育てに追われて地域から孤立しがちな若い世代の親たち、子どもたちと一緒に食事をしたいと希望する高齢世代の方たちに対し、世代を超えた交流を通して、地域で子どもを育てていく意識を育み、地域社会全体の活性化を図ることを目的に開催しました。

- ・開催日 毎月第3金曜日
 - ・開催時間 午後5時00分から午後7時30分まで
 - ・会場 地域福祉活動センター いこいの部屋
 - ・協力団体 たんぽぽの会及びしゃきょう食堂ボランティア
 - ・延べ参加者 子ども（高校生以下） 279人
大人 86人
見学者 20人
- ※前年度（平成29年10月～） 子ども（高校生以下） 124人
大人 38人
見学者 22人

(3) おもちゃルーム事業

地域福祉活動センター2階こども室で、おもちゃを通して障がい児や健常児、さらには、その保護者間の交流や、子育て相談、発達の遅れなどの早期発見を図ることを目的に実施しました。平成31年3月15日付けで事業を終了。

- ・開館日 毎週月曜日から土曜日まで
(祝日、12月28日から1月3日までを除く)
- ・開館時間 午前10時から正午まで
- ・開館日数 276日
- ・利用者 2,551人（内子ども 1,409人）
※前年度2,219人（内子ども 1,251人）

(4) 福祉車両貸出事業

自立での外出が困難な方の、日常生活や社会生活の支援を目的に、3日の範囲で福祉車両（リフトカー）の貸出を行いました。

- ・貸出件数等

利用登録者	貸出件数	
9人	37件	※前年度 6人、17件

(5) 移送サービス事業

会員制により、リフトカーによる移送サービスを実施し、車いす使用者や高齢者等の通院援助等を行いました。

①社協移送サービス派遣状況等

利用会員登録者数	協力会員登録者数	派遣回数	延べ派遣時間数
119人	37人	2,344回	1,204時間
※前年度 117人	39人	2,503回	1,298時間

※1カ月あたりの平均派遣回数195回、平均派遣時間100時間

※前年度 1カ月あたりの平均派遣回数208回、平均派遣時間108時間

※利用実績内訳

(社協移送サービス事業)

年度	公的機関		通院医療機関		社会参加		生活上必要		その他		合計	
	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間
30	0	0	2,344	1,204	0	0	0	0	0	0	2,344	1,204

②桶川市重度身体障害者等移動支援事業派遣状況等

利用会員登録者数	協力会員登録者数	派遣回数	延べ派遣時間数
22人	37人	628回	337.5時間
※前年度 29人	39人	707回	369.5時間

※1カ月あたりの平均派遣回数52回、平均派遣時間28時間

※前年度 1カ月あたりの平均派遣回数58回、平均派遣時間30時間

※「桶川市重度身体障害者等移動支援事業」は、移送サービス事業と一体的にサービスを提供し、利用者負担分の利用料金は桶川市が補助金として負担している。

※利用実績内訳

(桶川市重度身体障害者等移動支援事業)

年度	公的機関		通院医療機関		社会参加		生活上必要		その他		合計	
	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間
30	2	1	549	297	25	13.5	52	27	0	0	628	337.5

※前年度利用実績内訳

年度	公的機関		通院医療機関		社会参加		生活上必要		その他		合計	
	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間
29	10	5	606	314	23	12.5	68	38	0	0	707	369.5

5. ボランティア・市民活動センター事業の実施

(1) ボランティアスクール

7月から8月までの夏休み期間を中心に、各種講習会や福祉施設での体験ボランティア等、24メニューを開催しました。

- ・延べ参加者 74人 (※前年度79人)

(2) ボランティア情報ネットワーク事業

全国ボランティアセンターのボランティア情報ネットワークから、ボランティア情報や災害情報についてボランティアグループ等に情報提供を行いました。

(3) 福祉教育活動支援

桶川市内の各学校で取組まれる福祉体験学習のプログラム紹介や講師の紹介、派遣、調整等を実施しました。

- ・延べ講師派遣件数 11件 (※前年度13件)
- ・学校数 7校 (※前年度7校)
- ・体験学習数 11講座 (※前年度13講座)

(4) ボランティア活動支援事業

ボランティアグループに対し、グループの活動支援として、活動支援補助金及び事業補助金を交付しました。

・活動支援補助金交付グループ数	13グループ
・事業補助金交付グループ数及び補助事業数	3グループ、3事業
・交付総額	517,000円
内訳 活動支援補助金	430,000円
事業補助金	87,000円
※前年度 活動支援補助金交付グループ数	13グループ、
事業補助金交付グループ数及び補助事業数	3グループ、3事業
交付総額	518,000円
内訳 活動支援補助金	430,000円
事業補助金	88,000円

(5) ボランティア・市民活動ネットワーク事業

おけがわボラネットの活動を支援し、ボランティア・市民活動見本市、ボラネット交流会が開催されました。

① ボランティア・市民活動見本市

- ・参加団体 34 団体及び市内 4 中学校 (※前年度 31 団体)
- ・来場者 600 人 (※前年度 500 人)

② ボラネット交流会

- ・参加団体 23 団体 (※前年度 25 団体)
 - ・参加人数 39 人 (※前年度 52 人)
- ※5グループに分かれてのグループ討議を行われました。

(6) ボランティア登録数

- ・個人ボランティア 16 人 (※前年度 18 人)
- ・ボランティア活動を主目的としている団体 34 団体 (※前年度 36 団体)
1, 203 人 (※前年度 1, 137 人)
- ・ボランティア活動を主目的としていない団体 15 団体 (※前年度 14 団体)
868 人 (※前年度 882 人)

(7) 災害対策・災害ボランティアの強化

災害ボランティアセンター立上げマニュアルに基づき、立上げ訓練を実施することで、当該センターの迅速かつ円滑な設置・運営を資することを目的として実施しました。

- ・日時 平成 31 年 1 月 19 日 (土) 午前 9 時 30 分から正午まで
- ・参加人数 28 人
- ・実施状況 今年度は、桶川市 (社会福祉課・安心安全課) と共催で実施しました。
当日は、桶川市地域防災訓練へ、災害ボランティアセンターから、災害ボランティアを派遣する内容で訓練を実施しました。
- ・災害ボランティア登録者 31 人 (※前年度 30 人)

6. 地域福祉活動推進事業の実施

(1) 会員募集取組事業

5月から7月までを中心に、各自治会を通して社協会員募集の取組みを行い、8,241,860円 (※前年度8,360,400円) の会費納入額となりました。

・地区別加入状況

地区名	加入世帯数	一般会費	個人賛助会費	法人賛助会費	団体会費
桶川東地区	3,468	1,730,360	44,000	335,000	0
桶川西地区	3,969	2,032,000	80,000	225,000	0
加納地区	3,023	1,521,500	18,000	295,000	0
川田谷地区	1,565	783,500	20,000	170,000	0
社 協	273	136,500	16,000	355,000	480,000
合 計	12,298	6,203,860	178,000	1,380,000	480,000
口 数		12,407	89	276	96

※前年度地区別加入状況

地区名	加入世帯数	一般会費	個人賛助会費	法人賛助会費	団体会費
桶川東地区	3,555	1,776,400	44,000	300,000	30,000
桶川西地区	4,064	2,093,000	56,000	270,000	0
加納地区	3,017	1,539,500	24,000	280,000	0
川田谷地区	1,567	784,000	18,000	160,000	0
社 協	234	117,500	8,000	310,000	550,000
合 計	12,437	6,310,400	150,000	1,320,000	580,000
口 数		12,620	75	264	116

(2) 地域福祉活動推進事業

自治会において納入された桶川市社会福祉協議会会費を、地区社会福祉協議会9地区に対して会費納入額の50%、未設置自治会51自治会に会費納入額の30%を、地域福祉活動推進事業費として助成しました。

・地区社協への助成合計額

1,460,600円 (※前年度1,467,900円)

・地区社協未設置自治会助成合計額

1,298,700円 (※前年度1,262,200円)

※地区社会福祉協議会組織状況

	地区社会福祉協議会	町会数	設置年
1	末広地区社会福祉協議会	3	平成 2 年
2	川田谷地区社会福祉協議会	16	平成 9 年
3	寿二丁目地区社会福祉協議会	1	平成 12 年
4	鴨川一丁目地区社会福祉協議会	2	平成 15 年
5	東急ビレッジ地区社会福祉協議会	1	平成 16 年
6	朝日三丁目地区社会福祉協議会	1	平成 16 年
7	泉二丁目地区社会福祉協議会	1	平成 18 年
8	北一丁目地区社会福祉協議会	1	平成 20 年
9	鴨川二丁目地区社会福祉協議会	1	平成 22 年

合計 27 町会

※桶川市全体町会数 78 町会、地区社会福祉協議会組織率 35%

(3) 福祉団体活動推進事業

福祉団体に対し、団体の活動支援として団体補助金及び事業補助金を交付しました。

- ・団体補助金交付団体数 6 団体
- ・事業補助金交付団体数及び補助事業数 3 団体、3 事業
- ・交付総額 924,000 円
 - 内訳 団体補助金 395,000 円
 - 事業補助金 529,000 円

※前年度 524,000 円

- 内訳 団体補助金 395,000 円
- 事業補助金 129,000 円

(4) 苦情解決事業

桶川市社会福祉協議会が提供する福祉サービスの利用等をめぐる様々なトラブルの発生に、適切な対応と円滑円満な解決の促進を図ることを目的に、第三者委員の設置等の事業を実施しました。

- ・第三者委員への調整、報告を必要とする苦情は発生しておりません。

7. ふれあい福祉相談事業の実施

相談事業で、住民が抱える生活上の福祉ニーズを受け止め、それらを関係機関と総合的に連絡調整を行い、問題の解決に向け援助することを目的に実施しました。

・実施曜日、相談件数

	実施日等	相談件数
心配ごと相談	毎週土曜日 午後 1 時から午後 3 時まで	40 件
ボランティア相談	平日午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで	15 件
一般相談	随時電話や来談者に職員が対応	133 件
合 計		188 件

※前年度・実施曜日、相談件数

	実施日等	相談件数
心配ごと相談	毎週土曜日 午後 1 時から午後 3 時まで	27 件
ボランティア相談	平日 午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで	31 件
一般相談	随時電話や来談者に職員が対応	163 件
合 計		221 件

8. 在宅家事援助オケちゃんサービス事業の実施

会員制度（利用会員・協力会員）による、有償の在宅家事援助サービスを提供することで、家事の援助を必要とする方の在宅福祉の向上を図るとともに、協力会員への費用弁償を地域商品券（オケちゃんサービス商品券）として地域経済の活性化を図ることも目的に実施しました。

※埼玉県「地域支えあいの仕組み」補助事業

- ・延べ利用会員者数 328 人 (前年度 298 人)
- ・延べ協力会員者数 184 人 (前年度 175 人)
- ・派遣日数 263 日 (前年度 276 日)
- ・派遣件数等

延べ派遣件数	延べ派遣時間数
1, 330 件	1, 548. 5 時間
※前年度 1,201 件	※前年度 1,416.5 時間

・利用会員	42人	(前年度 39人)
・協力会員	35人	(前年度 29人)
・商品券発行枚数	3,097枚	(前年度 2,833枚)
・商品券取扱店舗数	96店舗	(前年度 98店舗)

9. 生活福祉資金貸付事業の実施

低所得者や高齢者、身体障害者、離職者等に対し、埼玉県生活福祉資金貸付制度に基づき、経済的自立及び生活意欲の助長促進等を目的に、資金の貸付と必要な援助指導を行いました。

・貸付種類	①総合支援資金 ②福祉資金 ③教育支援資金 ④緊急小口資金 ⑤不動産担保型生活資金 ⑥臨時特例つなぎ資金 ⑦埼玉県障害者福祉資金	
・貸付件数	1件	(※前年度 2件)
・貸付金額	100,000円	(※前年度 200,000円)
・貸付種類	④緊急小口資金 1件	
・相談件数	17件	(※前年度 11件)

10. 福祉資金貸付事業の実施

桶川市社会福祉協議会の自主財源にて、低所得世帯に対し、世帯の生活の安定を図ることを目的に、生活費のつなぎ資金として小口貸付を行いました。

・貸付件数	37件	(※前年度 47件)
・相談件数	37件	(※前年度 47件)
・貸付総額	967,886円	(※前年度 1,220,812円)

11. 日常生活自立支援事業の実施

物忘れのある高齢者や精神障害・知的障害のある方などが、安心して生活を送れるよう、福祉サービス利用援助、日常生活上の手続援助、日常的金銭管理、書類等預かりサービスに支援員の派遣を行いました。

・延べ相談援助件数	638件
-----------	------

- ・契約件数 15 件（新規 3 件、継続 12 件、終了 1 件）
- ※前年度 延べ相談援助件数 377 件
- 契約件数 13 件（新規 2 件、継続 15 件、終了 4 件）

12. 共同募金配分金事業の実施

(1) 赤い羽根共同募金配分金事業

①金婚式典事業

結婚後 50 年を迎えた夫婦に対し、金婚のお祝いをしました。

- ・実施日 6月24日（日）
- ・協力団体 民生委員・児童委員協議会、ボランティア多数
- ・対象夫婦組数 143 組 （前年度 177 組）
- ・式典出席組数（人数） 85 組（168 人）（前年度 112 組 222 人）

②友愛はがき発行事業

協力ボランティアによる四季折々の絵手紙を、市内の福祉施設 5 か所に展示しました。

- ・協力団体 絵手紙「藤の会」

③障害者交流サロン事業

障害者の休日余暇活動の支援を目的に、「障害者交流サロン」を開催しました。

- ・活動名称 「青空」
- ・開催状況 毎月 2 回（第 1 土曜・第 3 日曜）
- ・登録者（3 月末現在） 45 人（前年度 45 人）
- ・実施回数 24 回（前年度 24 回）
- ・延べ参加者 341 人（前年度 393 人）

④ 2018 おけがわ春のふれあいフェスタ

福祉団体やボランティア・市民活動団体、福祉施設等の参加団体で実行委員会組織をつくり、「みどり豊かなまちの中で、様々な人々と出会い、ふれあい、共に生きること」を主旨に、市民団体・行政・社協による協働事業として開催した。今年度は、「災害復興支援 がんばろう日本！」をスローガンに掲げ、参加団体の協力で会場内に義援金箱を設置し、来場者へ災害義援金の協力を呼びかけました。

- ・実施日 5月13日(日)
- ・参加団体 83団体 ※当日は、36名の中学生がボランティアとして活躍した。
- ・来場者 9,000人(主催者発表)
- ・義援金額 76,981円
※義援金送付先
1 東日本大震災復興支援(日本赤十字社) 26,981円
2 熊本地震義援金(赤い羽根共同募金) 25,000円
3 九州北部豪雨義援金(赤い羽根共同募金) 25,000円

⑤地域ふれあい事業

地域の集会所等で、定期的に高齢者のサロン活動を開催することで、地域の福祉力を高めることを目的に、事業補助金を交付しました。

- ・実施地域 31ヶ所(※前年度34ヶ所)
(末広一丁目、末広二丁目、末広三丁目、北一丁目、城跡団地、坂田西の会Ⅰ、坂田西の会Ⅱ、坂田西サロン、東一丁目、東二丁目、坂田加納団地、泉一丁目、泉二丁目、鴨川地区、朝日1・2丁目地区、朝日三丁目地区、殿山地区、日出谷団地、東急ドエル桶川ビレジ、東観団地、加納東部、加納西部、三田原、日の出団地、若宮二丁目、薬師堂、上日出谷、パークタウン若宮、南二丁目、久保団地、市場地区、竹之内地区、)
- ・事業補助金額 1,860,000円(※前年度2,040,000円)

⑥イベント用品貸出事業

自治会や地区社会福祉協議会、子ども会等の地域団体の活性化を図るため、イベント用品を購入し、貸し出しを行いました。

- ・貸出備品
餅つき用具一式、ポップコーン機、かき氷機、わたあめ機、鉄板、発電機、携帯アンプ、炊き出しセット

⑦木製杖の支給事業

市民の方で、歩行が不安定な方に対して、木製の杖を支給しました。

- ・支給本数 19本(※前年度 9本)

(2) 歳末たすけあい配分金事業

配分委員会を開催し、配分方針の検討及び審議を行い、配分先並びに配分内容等を協議決定しました。

・配分状況

生活援護事業 (生活援護金 105 世帯、緊急援護品)	1,796,510円
福祉施設支援事業 (15 施設)	638,000円
地域福祉支援事業 (15 団体、42 地域)	2,571,000円
地域福祉活動センター貸出備品購入 (テント 6 本足一張)	169,000円
合 計	5,174,510円

※生活援護事業の配分申請及び配分に際しては、民生委員・児童委員協議会の協力をいただいで実施しました。

13. 老人福祉センター受託経営事業の実施 (指定管理者事業)

(1) 老人福祉センターの受託運営事業の実施

① 老人福祉センター開館状況

・開館日数 317日

・利用状況 68,700人

※1日あたりの平均入館者数 217人 (前年度220人)

利用区域内訳

区 分	平成30年度	平成29年度	比較
桶川市内	65,731人	66,892人	-1,161人
広域利用	2,620人	2,734人	-114人
他 市	349人	455人	-106人
合 計	68,700人	70,081人	-1,381人

男女比内訳

区 分	平成30年度	平成29年度	比較
男 性	40,678人	42,146人	-1,468人
女 性	28,022人	27,935人	87人
合 計	68,700人	70,081人	-1,381人

② 送迎バスの利用状況

- ・ 運行日 週 5 回 (月・火・水・金・土)
- ・ 運行回数 延べ 240 回 (※前年度 240 回)
- ・ 利用者数 延べ 4,530 人 (迎 2,525 人、送 2,005 人)
※前年度延べ 4,924 人 (迎 2,691 人、送 2,233 人)
- ・ その他利用
 - 団体等利用 老人クラブ、福祉団体等 37 回 (前年度 39 回)
 - 延べ利用者数 629 人 (前年度 662 人)

(2) 高齢者援護事業

① 入浴及びお楽しみ風呂

- ・ 入浴 開館日の午前 10 時から午後 4 時までお風呂を提供しました。

延べ利用者数	42,737 人	平均利用者数 (人/1 日)	135 人
--------	----------	----------------	-------

※前年度 延べ利用者数 43,157 人、1 日あたりの平均利用者数 136 人

- ・ お楽しみ風呂

季節に応じた変わり風呂を提供しました。

月	内容	月	内容	月	内容
4 月	ひのき風呂	8 月	どくだみ風呂	12 月	ゆず風呂 みかん風呂
5 月	炭風呂	9 月	レモン風呂	1 月	ゆず風呂
6 月	ミント風呂	10 月	りんご風呂	2 月	炭風呂
7 月	ローズマリー・ クールミント 風呂	11 月	生姜風呂	3 月	ひのき風呂

② うどん号の運行

老人福祉センターとべに花ふるさと館もしくは J A 南彩農協食堂を結ぶバスを運行し、センター利用者の娯楽と利便性を向上させました。なお、9 月の敬老月間においては増便しました。

また、行先を拡大し、老人福祉センターと道の駅いちごの里よしみ・北本さんた亭・菖蒲パーキングエリア間等にもバスを運行しました。

③ 通信カラオケ

ボランティアの協力により、月曜日から土曜日までの午前 11 時から午後 0 時 15 分まで、午後 0 時 30 分から午後 3 時まで実施しました。

- ・ 延べ利用者数 8,728 人 (前年度 9,131 人)

④ 趣味のつどい講座

高齢者の社会参加や趣味活動の場を広め、生きがいを深める目的で下記の各種講座を開催しました。

講座終了後は、受講生による発表会と作品展を開催し、好評をいただきました。

講座名	出席者合計	講座名	出席者合計
・囲碁（初級）	221人	・英会話	166人
・将棋（入門）	138人	・太極拳	160人
・将棋（初級）	101人	・切り絵	95人
・絵手紙	158人	・俳句（入門）	181人
・筆ペン	204人	・短歌（入門）	83人
・書道	149人	・ハーモニカ	111人
・折紙	186人		

⑤ ふれあい囲碁大会

高齢者等が囲碁を通して地域住民とのふれあいを図ることを目的に開催しました。

- ・対象者 市民で囲碁を愛好し、高齢者との交流を希望する方
- ・開催日 平成30年11月18日(日)
- ・参加者数 31人

⑥ ふれあい将棋大会

高齢者等が将棋を通して地域住民とのふれあいを図ることを目的に開催しました。

- ・対象者 市民で将棋を愛好し、高齢者との交流を希望する方
- ・開催日 平成31年2月17日(日)
- ・参加者数 36人

⑦ その他の事業

センター利用者に楽しんでもらうために様々なイベント等を開催しました。
「事業内容等」

月	事業名	月	事業名
4月	・お花見遠足(6日・9日)	11月	・オケちゃんを探そうクイズ (1日～10日)
5月	・1万人目表彰(26日)		
	・カラオケ発表会(30日)		

6月	・スタンプゲーム (11日から28日まで)		・クリスマスビンゴ大会(16日) ・5万人目表彰(19日)
7月	・健康講演会&落語会(15日) ・2万人目表彰(17日) ・縁日(26日・27日)	1月	・おみくじ(4日) ・お汁粉振舞い(11日) ・新春宝くじ (6日~19日まで) ・カラオケ発表会(28日) ・工場見学(31日)
8月	・施設見学&うどん号(23日)		
9月	・3万人目表彰(7日) ・津軽三味線&落語会(16日) ・敬老福引大会 (17日・18日) ・カラオケ発表会(21日)	2月	・工場見学(14日) ・6万人目表彰(15日)
10月	・4万人目表彰(29日)	3月	・おけがわ末広亭(9日) ・お蕎麦振舞い(12日) ・趣味の講座作品展 (20日~27日) ・歴史講演会(27日)

「センターだより発行事業」

利用者と老人福祉センターをつなぐコミュニケーションツールのひとつとしてセンターだよりを発行しました。

・発行時期 4月・7月・10月・1月の年度内4回

(3) 老人クラブ育成事業

桶川市老人クラブ連合会(愛称:桶川ふれあいクラブ)及び各単会老人クラブに対し、市補助金申請書類作成のアドバイス等を行うとともに、芸能大会等各種事業実施のための連絡調整を行いました。

市老連事業(抜粋)

4月	・三役会議(4日) ・会計監査(10日) ・総会(19日)	11月	・かわら版第8号発行 ・創立50周年記念 グラウンドゴルフ大会 (22日)
5月	・バザー出店(13日) (ふれあいフェスタ参加) ・第30回グラウンドゴルフ大会(雨天中止)(24日)	12月	・歳末助け合い募金

7月	・かわら版第7号発行 ・折紙教室（10日） ・創立50周年記念式典（20日） ・手芸講座（31日）	1月	・新年会（9日） ・埼玉県老人クラブ大会（25日）
8月	・女性リーダー研修会（2日） ・輪投げ・マグダーツ大会（22日）	3月	・健康講座（13日）
9月	・友愛訪問事業（15日）	通年	・役員会 ・理事会
10月	・親睦旅行（4日～5日） ・趣味の作品展（8日～12日） ・第31回芸能大会（10日）		

- ・団体数 14団体 ※前年度 15団体
- ・会員数 595人（男性 228人、女性 367人）
※前年度 632人（男性 258人、女性 374人）

（4）健康相談事業

老人福祉センター利用者の健康維持を目的に、保健師による健康相談を実施しました。

- ・実施日 毎月第4水曜日・午前9時30分から正午まで
- ・延べ相談者数 129人（前年度111人）

14. 身体障害者支援事業の実施（受託事業）

手話奉仕員養成講座入門基礎課程

障害者の社会参加を促進するとともに、ボランティアの人的拡大を目的に、市民を対象にし、手話奉仕員養成講座の入門基礎課程を実施しました。

- ・対象者 市民で受講希望者
- ・費用 教材費等
- ・受講者 18人 ※当初、入門課程は9人で実施したが、基礎課程時に追加募集で9人が新たに受講し18人となった。
修了証書7名授与、受講証書11名授与

※但し基礎課程からの追加受講者は受講証書の授与のみ

- ・講座回数 全 4 5 回

15. 健康長寿いきいきポイント事業の実施 (受託事業)

桶川市からの委託事業として「健康長寿いきいきポイント事業」を実施した。65歳以上の高齢者を対象とし、ポイントカードの発行、事業のPR、ポイント達成者への記念品贈呈などを行いました。

- ・ポイントぶっく登録者 1, 945人
- ・「自分でチャレンジコース」参加数 1, 939人
 - ※前年度 ・ポイントカード登録者 2, 008人
 - ・「自分でチャレンジコース」参加数 1, 705人

- ・記念品贈呈件数 1, 772件
 - ※前年度 1, 143件

16. 老人デイサービス事業の実施

介護保険で要支援又は要介護の認定を受け、桶川市社会福祉協議会と契約締結した在宅の高齢者や障害者に、通所により食事や入浴、生活指導、作業療法による機能訓練を提供し、生活の助長と社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上を図り、また、家族の介護負担の軽減を目的に、サービスを提供しました。

- ・実施曜日 毎週月曜日から土曜日まで
(祝祭日、12月28日から1月3日までを除く)
- ・実施時間 午前9時から午後4時10分まで
- ・定員 12人
- ・延べサービス実施日数 292日 (前年度292日)
- ・延べ利用契約者数 273人 (前年度326人)

- ・契約者数内訳 (年間延人数、単位=人)

年度	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
30	50	84	72	43	24	0	273

※前年度契約者数内訳 (年間延人数、単位＝人)

年度	要支援	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合 計
29	30	142	86	36	24	9	327

・延べサービス利用者数 2, 115 人 (平均稼働率 60. 40%)

※前年度 2, 606 人 (平均稼働率 74. 40%)

・延利用者数内訳 (単位＝人)

年度	要支援	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合 計
30	331	598	674	355	166	0	2, 115

※前年度延利用者数内訳 (単位＝人)

年度	要支援	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合 計
29	218	1, 022	872	280	166	48	2, 606

17. 居宅介護支援事業の実施

介護保険で要支援又は要介護の認定を受け、桶川市社会福祉協議会と契約締結した高齢者等の居宅サービス計画（ケアプラン）の作成援助を行うことで、介護保険のサービス等の提供が確保されるよう、指定居宅サービス事業者との連絡調整等の便宜を図り、在宅生活の支援を目的に、事業を実施しました。

・契約者数（3月末日現在） 117 人（前年度 120 人）

・ケアプラン作成件数 1, 400 人（前年度 1, 381 人）

・ケアプラン作成件数内訳 (年間延人数、単位＝人)

年 度	要支援	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合 計
30		511	363	287	178	61	1, 400

※要支援とは、地域包括支援センターからの受託した要支援 1・2 の方の延べ人数

※前年度ケアプラン作成件数内訳 (年間延人数、単位＝人)

年 度	要支援	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合 計
29		478	395	222	194	92	1, 381

18. 障害者居宅介護事業の実施

障害者等（身体障害、知的障害、精神障害）の在宅生活を支援するため、障害者総合支援法に基づくヘルパー派遣を行いました。

・居宅介護 契約者 33人

（内訳 身体・知的・精神 32人、障害児 1人）

※前年度 28人（内訳 身体・知的・精神 27人、障害児 1人）

区 分	内 容	派遣回数(回)	派遣時間(時間)
身体・知的・ 精神障害者	身体介護	607	573.0
	家事援助	1,293	1,752.5
	通院（身体有）	53	137.0
	通院（身体無）	57	112.5
障害児	身体介護	48	68.5
	家事援助	0	0.0
	通院（身体有）	0	0.0
	通院（身体無）	0	0.0
合 計		2,058	2,643.5

※前年度派遣回数合計1,426回、派遣時間合計1,830.5時間

19. 障害者移動支援事業の実施

屋外での移動が困難な障害者等について、外出のための支援を行うことにより、地域における自立生活及び社会参加を促すことを目的に移動支援事業（地域生活支援事業）を行いました。

・移動支援事業 契約者 19人

（内訳 身体・知的・精神 17人、障害児 2人）

※前年度 20人（内訳 身体・知的・精神 18人、障害児 2人）

区 分	内 容	派遣回数	派遣時間
身体・知的・精神障害者	身体有	188	369.5
	身体無	11	52.0
障害児	身体有	4	8.0
	身体無	0	0.0
合 計		203	429.5

※前年度派遣回数合計252回、派遣時間合計558.5時間

20. 障害者同行援護事業の実施

視覚障害により、移動に著しい困難を有する障害者等につき、外出時において、当該障害者等に同行し、移動を支援するため、障害者総合支援法に基づく同行援護事業を行いました。

- ・同行援護 契約者 14人 ※前年度 13人

区 分	内 容	派遣回数	派遣時間
身体・知的・精神障害者	身体有	0	0.0
	身体無	960	5,678.5
障害児	身体有	0	0.0
	身体無	0	0.0
合 計		960	5,678.5

※前年度派遣回数合計1,003回、派遣時間合計5,767.5時間

21. 生活支援体制整備事業（受託事業）

桶川市からの受託事業として、第1層生活支援コーディネーター（桶川市全域を担当）を配置し、生活支援体制整備事業を行いました。

① 生活支援・介護予防サービスのコーディネート等に関する業務

地域資源の見える化として、桶川市商工会・桶川市地域包括支援センターとの連携及び市内介護保険事業所への調査により、地域資源マップ改訂版を5,000部発行しました。

地域課題を把握するため、地域サロン（7地区）を訪問しました。主に買い物難民に関する情報収集と移動販売業者に関する情報収集を行いました。

② サービスの担い手育成に関する業務

生活支援サポーター養成講座を開催しました。

第1回（8/6、8/8、8/10 9名受講）

第2回（1/29、2/5、2/12 7名受講）

③ 生活支援体制整備事業に係る住民、各種団体への周知啓発及び意識啓発の業務

市民に対しては、市民フォーラムを7月11日に開催し、500名程の参加がありました。

各種団体に対しては、地区社協連絡会・老人クラブ連合会役員会・民生委員児童委員協議会・各種団体代表者会議・地域ふれあい事業連絡会において周知を行いました。

④ 協議体に関する業務

第 1 層協議体との連携

地域包括ケア推進協議会（本会）への参加 3 回

地域包括ケア推進協議会（部会）への参加 10 回

第 2 層協議体の創設

支え合いを考える会の開催（9/4、10/2、11/15）

第 2 層協議体発足式（1/10 4 圏域合同開催 32 名参加）

第 2 回第 2 層協議体（3/1 4 圏域合同開催 52 名参加）

⑤ 第 2 層生活支援コーディネーター（桶川市地域包括支援センター 4 ヲ所）との連携に関する業務

生活支援コーディネーター連絡会の開催（6 月より毎月 1 回開催）

地域ケア会議への参加 19 回

22. 地域包括支援センター事業（受託事業）

桶川市からの受託事業として、包括的継続的ケアマネジメントを行いました。（担当地区は、国道 17 号バイパスより東側地域）

①総合相談

高齢者の在宅生活に関わる全般的な相談に応じ、自立に向けた支援を行いました。また、虐待ケースや権利擁護に関するものについて、専門機関と連携を図りながら支援を行いました。

・相談実績 1,149 件（内、権利擁護関係 8 件、虐待関係 14 件）
（前年度 981 件 権利擁護関係 1 件、虐待関係 37 件）

②介護予防マネジメント

要支援 1 又は 2 と認定された方や介護予防・生活支援サービス事業対象者（総合事業）の介護予防プランを作成し、自立した生活を支援するとともに、必要なサービスを利用できるよう支援を行いました。

・介護予防ケアプラン作成件数 1,452 人
（前年度 1,306 件）

・介護予防ケアプラン作成件数内訳 (年間延人数、単位=人)

年 度	支援 1	支援 2	総合事業対象者	合 計
29	488	498	320	1,306
30	314	411	727	1,452

③ケアマネジャー支援

困難事例等のケース検討会やケアマネジャー連絡会、ケアマネジャー勉強会などの場を設定し、各事業所のケアマネジャーの資質向上を図りました。

- ・ ケース検討会 3回 (前年度 4回)
- ・ ケアマネジャー連絡会 2回 (前年度 2回)
- ・ ケアマネジャー勉強会 6回 (前年度 5回)

④介護予防教室の開催

担当地区内の一般高齢者を対象に、介護予防教室を開催した。また、老人クラブや地域ふれあい事業(サロン)の場に出向いた形での教室も併せて開催しました。

- ・ 介護予防教室 30回 (計 2,472人) (前年度 34回 2,299人)
- ・ 出前講座 18回 (計 305人) (前年度 6回 88人)

⑤地域ケア会議

地域のケアマネジメントにかかわる多職種の職員や住民等が一同に集い、個別ケースについての検討を行い、地域の共通課題を共有し、課題解決に向けた係者間の調整、ネットワーク化を図り、併せて新たな社会資源の開発や施策化を目指すため開催しました。

- ・ 地域ケア会議 5回 (計 56人)
(前年度 4回 43人)

⑥介護予防体操(100歳体操)への支援

身近な場所で、住民同士が、効果のある介護予防体操(100歳体操)を行うことを希望する団体(7団体)に対して、100歳体操の指導やフォローアップ等の支援を行いました。(延べ26回、計581人)

(前年度5団体、延べ31回、計880人参加)

⑦第 2 層生活支援体制整備事業の実施

桶川市からの受託事業として、第 2 層生活支援コーディネーター（担当地区は、国道 17 号バイパスより東側地域）を配置し、第 2 層生活支援体制整備事業を行いました。

- ・地域資源マップ更新に係る関係機関への連絡調整
- ・地域サロンでの出前講座や啓発活動の実施
- ・市民フォーラム、支え合いを考える会、第 2 層協議体への参加
- ・生活支援コーディネーター連絡会への参加
- ・地域ケア会議への参加傍聴

23. 自動販売機設置事業の実施

桶川市社会福祉協議会の自主財源確保のひとつとして、公共施設や東部工業団地内企業等に飲料水用自動販売機を設置し、売上に応じた手数料を社協事業に活用しました。

- ・自動販売機設置台数 56 台（メッセージ付き自動販売機 24 台）
（公共施設 45 台、民間企業 11 台）
※前年度 60 台
- ・削減場所
勤労青少年ホーム、桶川市役所分庁舎 2 台、地域福祉活動センター

24. 葬祭事業の実施

桶川市社会福祉協議会の自主財源確保のひとつとして、葬祭事業を実施し、その手数料を社協事業に活用しました。

- ・葬祭利用件数 13 件（民間斎場 8 件、みずほ斎場 5 件）
※前年度 15 件（民間斎場 12 件、みずほ斎場 3 件）